

## 理念

・地域に貢献する病院

## 基本方針

- ・地域に根ざしたトータル医療の提供
- ・生活習慣病や高齢化社会に対応した医療の提供
- ・予防医療の推進
- ・プライマリケアの実現
- ・ゆとりある空間の提供
- ・朗らかで明るい職場づくり



菩提樹の花（奈良・薬師寺） 撮影：霜鳥 孝 院長



## 副院長に就任して

副院長 湊 泉

6月より寺田前副院長の後任として副院長に就任いたしました。今後は、整形外科診療を続けながら、霜鳥院長を補佐し病院の運営にあたります。臨港病院でよりよい診療を提供できるように、次の二点に力を注ぎたいと思っています。

一点目は、外来患者さんの待ち時間を短くすることです。具合が悪い患者さんにとって待ち時間が長いことはつらいものです。また、医師にとつても一人一人の診察を大事にしながら、予約時刻通りに診察を始めるのは難しいことです。そこで、病院全体をコンピューター化（電子化）すると伝票を速く回すことができ、診察後の時間をかなり短縮することができます。厚生労働省も病院の電子化を勧めており、当院では平成21年秋の運用開始を予定しています。

二点目は、外科系の副院長として、手術を安全に安心して行える環境をつくることです。近年、高齢者の手術で、糖尿病、高血圧、腎臓病、脳梗塞などのいくつかの病気を持つ方が多くなっています。これらの病気がうまく治療されずにいると、順調に回復しない場合も出てきます。手術前後の管理をより安全にするために、非常勤である循環器科、麻酔科の常勤化を図りたいと思います。また、看護師の仕事も手術の高度化に伴い増えており、看護師の増強が必要です。勤務医、看護師の確保は難しい状況ではありますが実現したいと思っています。

企画し実行するには多くの方の力が必要です。いろいろご意見をお聞きし、成し遂げたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

(6月20日記)

# INFORMATION

## ●新任医師のご紹介 ～7月1日着任しました



**桶谷 典弘 医師 (内科・呼吸器内科)**

7月から勤務しております。呼吸器の病気を専門にしています。職場に早く慣れ、信頼される医療が提供できるよう努めたいと思います。よろしくお願いいたします。



**松山 菜穂 医師 (内科・呼吸器内科)**

内科医(呼吸器)として、7月より勤務させて頂いております。若輩の上はまだシステムに不慣れで、長時間お待たせする等御迷惑をおかけすると思いますが、少しでもお役に立てるよう頑張りますので宜しくお願い致します。

### 臨港病院探検隊



### 5階病棟を

### 紹介します。

病棟看護部長 佐藤 桂子

5階病棟は、ベッド数50で整形外科の患者さんと内科の患者さんが主に入院されています。時々眼科の患者さんもいらっしゃいます。

整形外科の患者さんは人工関節の手術の方や、高齢者の転倒による骨折の方などいろいろな方が入院されています。その中で、高齢者の方は入院・手術等によりいろいろなリスクを抱えてしまいます。しかし私たち看護師は、患者さんが入院中にADL(日常生活動作)を落とさずに退院できるように、患者さん一人一人のQOL(生活の質)を大切に、援助しています。

内科の患者さんも、リハビリテーション期の意欲的な整形の患者さんに良い影響を受け、自然と活動意欲が前向きになって行きます。食事の時にはリハビリテーションを兼ねて、できるだけデイルームを集まっていたいただき食事をしたり、また気分転換をしたりと内科の患

者さん整形の患者さん共に励まあい、日々回復に向かうよう努力を惜しまぬ毎日です。

5階病棟は看護に燃える、若くて元気で、粒揃いの美人看護師がそろっています。やる気満々のスタッフ全員で話し合い、今年度の病棟目標に以下の2つ上げました。

- ①患者さん・家族とのコミュニケーションを図り個別性を重視した看護援助ができる
- ②明るい職場環境をみんなで守る

①の目標達成の為に、毎週毎週患者さんのカンファレンスを開き、「どういう方向で看護をしたらよりよくなっていくだろう」と、ベテラン・新人寄り集まって切磋琢磨しながら看護の知識・技術の研鑽とプロ根性を磨いています。入院患者さんの一人一人に、受け持ち看護師がつき、入院から退院まで、親密?に関わっています。受け持ち看護師の効果が発揮され、患者さんからは、「私の担当の看護師さん!」と呼ばれ、患者さん、家族とがっちり手を取り、病気に立ち向かっています。

②の目標に向けては、とにかく明るい挨拶と、積極的に意見を言う、職場では愚痴を絶対に言わないとみんなで固く誓い合いました。



5階病棟の廊下は少し暗く感じるかもしれませんが、安全を確保して「無駄な電気はきっちり消す!」私は「師長さんはケチだ!」と言われながら、病棟スタッフ一同、ハートは夏の空のように熱く明るく爽やかに、愛ある看護とエゴジーに励んでおります。

## クリニカルパスってなに？

外科部長 小林 孝  
クリニカルパス委員会

クリニカルパス(以下パス)という言葉は、患者さんはもちろん、病院関係者もあまり聞いたことがない用語ではないでしょうか？現在の臨港病院で導入されているパスの数がまだ少ないため、皆さんの目に触れる機会も少ないのですが、今後多くの疾患で導入されることになると思いますので、この機会に少しパスについて説明したいと思います。

### 〈パスの内容〉

パスとは、医師や看護師、薬剤師、栄養士などすべての医療関係者がチーム医療を行うため協力して作成する、いわゆる「治療計画表」のことです。一定の疾患を持つ患者さんに対して、入院指導、入院時オリエンテーション、検査、ケア処置、食事指導、退院指導などをスケジュール表のようにまとめられています。クリニカルパスは、施設によってはクリティカルパス、ケアマップなどと呼ばれています。すべて同じ意味を指していません。当院で運用されているパスは、以下で紹介いたします。

### 〈パスの効果〉

パスが導入され治療計画が標準

化されると、標準化された最善の治療法が取り入れられ、医療の質が向上します。また、すべての医療従事者および患者さんが情報を共有できるため医療の連携が進みます。患者さん中心の医療が実現できず。検査、指導などの予定が、あらかじめ最善の計画で立てられているため、医療の無駄やミスが減り入院期間も短縮できます。さらに、患者さんに予想される治療内容を公開することにより、安心感、信頼感、満足感の向上が期待できます。

### 〈パスの欠点？〉

パス導入による医療の画一化が心配されるかもしれませんが、ご安心下さい。パスは、あくまで標準化であって、それぞれの患者さんに個別化した医療を提供する手段でもあるのです。

現在当院で導入されているパスの数は少ないのですが、今後その数を増やし、さらに進化させていきますので、皆様応援の程、よろしく願います。(パスの進化には、医療にかかわるすべての人の協力がかせませんので。)

入院診療計画書		白内障の手術を受けられる患者様 様へ	
患者氏名: _____ 科: _____ 病室: _____		手術日: _____ 手術時間: _____	
医師: _____ 看護師: _____		薬剤師: _____ 理学療法士: _____	
目的	手術による白内障の摘出と人工水晶体の挿入	手術による白内障の摘出と人工水晶体の挿入	手術による白内障の摘出と人工水晶体の挿入
経過	術前検査(血液検査、尿検査)の結果を待つ	術前検査(血液検査、尿検査)の結果を待つ	術前検査(血液検査、尿検査)の結果を待つ
処置	手術室で手術を行う	手術室で手術を行う	手術室で手術を行う
観察	術後観察(生命徴候、瞳孔、眼圧)	術後観察(生命徴候、瞳孔、眼圧)	術後観察(生命徴候、瞳孔、眼圧)
評価	手術の経過を評価する	手術の経過を評価する	手術の経過を評価する
退院	術後ケア(点眼薬、生活指導)を行う	術後ケア(点眼薬、生活指導)を行う	術後ケア(点眼薬、生活指導)を行う
フォローアップ	術後経過観察を行う	術後経過観察を行う	術後経過観察を行う

クリニカルパスの一例(白内障パス)

# クリニカルパス委員会

看護部長 田中 里子

平成17年12月に当委員会が発足されてから早くも2年が経過しました。当初は外科部長の小林医師と看護師8名のメンバーから始まったのですが、各部署からの検討が必要と考え、全部署から20名の人員が集まり、本格的な討議に入ったのが平成18年度の2月に入ってからでした。最初は委員会の設置要綱、構成員、各チームの設置を取り決め、それから具体的な内容に入ってきました。全部署からの参加もあって、「クリニカルパスとは何か」から始まり当院のパス導入の目的、書式基準、運用などの基盤が出来ていきました。その間に、他院のパス大会の見学や当県で行われた全国規模のクリニカルパス学会に参加するなどし、比較的早期に基礎がためて着手できたと思います。もともと院内にはいくつかのパスは

存在していたのですが、各部署が自由に作成し使用してしました。当委員会の設置を機に改善されたものや新作のパスが5つ出来ました。数的には少ないのですが委員会で承認された最初のパスとして重要な役割を果たしました。これらは当院の第1回クリニカルパス大会で、発表しパスの運用と共に新作パスを職員に周知できる良い機会となりました。その後も学会参加やクリニカルパス大会の開催を重ね少しずつではありますが委員会としても職員にとっても成長できたと思います。現在は9つのパスが承認されておりますが、患者様にとってわかり易く、安心して治療が受けられるようなパスや地域連携関連のパスが多くできるように各部署に働きかけていくのも委員会の役割だと考えています。

# クリニカルパスに携わって

薬剤部 熊島 可南子

薬剤師は他の医療スタッフとともに、クリニカルパス作成時や運用時に積極的に関わり、このクリニカルパスをもとに患者さまにお薬の説明をわかりやすくご案内しています。薬剤師はクリニカルパスの中で患者さまの飲み薬、注射薬の用法・用量・配合変化・副作用等のチェックを行っています。

薬剤師も多くの医療チームに参加して患者さまの治療がより良く進むようにサポートし、どの患者さまにも均一で良質な医療を提供できることを目指しています。



## クリニカルパス別 予定表

※下記クリニカルパスはあくまでも目安です。

※下記金額は患者負担3割の場合の例ですが、限度額適用認定証等、公費医療をうけられる場合がありますので詳しくは医事課へご相談願います。

パス名	予定入院期間	費用
大腸検査〔外来施行〕		約10,000~35,000円
大腿骨頸部骨折(施設用)	約12日間	約240,000円
人工股関節置換術(MIS法)	約23日間	約650,000円
婦人科開腹手術		
〔卵巣腫瘍摘出手術 腰椎麻酔〕	約10日間	約110,000円
〔子宮脱手術 全身麻酔〕	約10日間	約170,000円
〔子宮附属器摘出手術 全身麻酔〕	約10日間	約140,000円
〔子宮附属器摘出手術 腰椎麻酔〕	約10日間	約110,000円
腹腔鏡下胆嚢摘出手術	約6日間	約180,000円
ジオン(痔核硬化療法四段階注入法)	約2日間	約30,000円
鼠径ヘルニア	約5日間	約80,000円
白内障	約2日間	約65,000円
胃ろうチューブ初回交換		約35,000円

当院では数種類のクリニカルパスを使用し、事前に入院の際の診療内容予定を患者様にわかりやすくご理解いただける様に作製された入院診療計画書をもとに診療をすすめております。その日の日程がすぐわかり、退院の目処もたち、それぞれの手術に対しあらかじめ入院費用のおおよその金額もご提示出来る様になりました。

医事課



栄養課

1人分  
エネルギー  
510kcal  
たんぱく質 15.4g  
塩分 1.8g

## 夏野菜たっぷり♪

## 香味トマトン丼

食欲の低下しがちな暑い夏に、旬の夏野菜を使ったスタミナのおかずをご紹介します。

豚肉に豊富に含まれるビタミンB1は、糖質をエネルギーに変える役割を助け、疲労回復効果があります。

また、生姜やにんにくなどの香味野菜は、消化・吸収を促進し、香りが食欲を増加させます。

太陽のエネルギーをたくさん吸い込んだ旬の夏野菜は、油との相性も良く、夏バテに負けない体をつくりまします。

夏を元氣いっぱい  
に過ごせるオス  
スメニューで  
す！



## 材 料 (2人分)

- |        |          |      |   |           |        |
|--------|----------|------|---|-----------|--------|
| 下<br>味 | ・ごはん     | 300g | ☆ | ・トマトホール缶詰 | 1/2缶   |
|        | ・豚ロース    | 100g |   | ・トマトケチャップ | 大さじ1   |
|        | ・酒       | 小さじ2 |   | ・しょうゆ     | 小さじ2   |
|        | ・しょうゆ    | 小さじ1 |   | ・砂糖       | 小さじ2   |
|        | ・おろししょうが | 5g   |   | ・おろしにんにく  | 小さじ1/2 |
|        | ・片栗粉     | 5g   |   | ・おろし生姜    | 小さじ1/2 |
|        | ・ナス      | 中1本  |   | ・ごま油      | 小さじ1   |
|        | ・ピーマン    | 1個   |   | ・かいわれ大根   | 少々     |
|        | ・サラダ油    | 小さじ2 |   | ・白ごま      | 少々     |

## 作 り 方

1. 豚ロース肉のスライスを3~4cmに切り、酒、しょうゆ、おろし生姜で下味をつけ、片栗粉をまぶす。ナス、ピーマンは食べやすい大きさに切る。
2. フライパンにサラダ油をひき、下準備した肉、ナス、ピーマンを中火で炒める。
3. 肉や野菜に火が通ったら、☆の材料を混ぜたものを入れ、トマトを潰しながら煮立たせる。
4. 水分が少なくなってきたら最後にゴマ油を加える。
5. 丼にご飯を盛り、炒めた肉や野菜をたれごとのせ、上に白ゴマとかいわれ大根をちらす。

## ア ク セ ス



### ■バスご利用の場合(いずれも臨港病院前下車)

- ◎新潟駅より(新潟交通13系統/13A系統)  
山の下・臨港2經由 北葉町行き/循環)新潟駅行き
- ◎市役所前より(新潟交通4系統/4A系統)  
沼垂・臨港2經由 山の下(末広橋)行き/循環)市役所前行き  
(市役所前からは5系統のバスも利用できます。※乗り場注意)
- ◎がんセンターより(新潟交通5系統)  
古町・入船(営)・みなとトンネル經由 臨港病院行き
- ◎石山出張所より(東区バス)  
松崎ルート(石山~大形本町1~浜谷町~東区役所) 東区役所行き

### ■自動車ご利用の場合

- ◎国道7号バイパス  
竹尾ICより 約5km、  
紫竹山ICより 約6km



リンコグループは「トキめき新潟国体」「トキめき新潟大会」のオフィシャルサポーターです

# 新潟臨港病院 診療案内

平成20年7月現在



当院は(財)日本医療機能評価機構の医療機能評価認定病院です

診療科	時間帯	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土	第5土	
内科  (SAS)は睡眠時無呼吸症候群外来	午前	8:30~11:30	藤田	藤田	藤田	藤田	—	—	大学医師(SAS)	—	—
			風間	鈴木(裕)	上原	上原	鈴木(裕)	上原	大学医師	鈴木(裕)	
			大澤※	大澤※	小柳※	岡田	小柳※	大澤※	大学医師(SAS)	大澤※	
			大学医師	坂井	大学医師	坂井	大学医師	坂井/松山	坂井/松山	—	
			桶谷	松山	霜鳥※	桶谷	松山	霜鳥※	桶谷	霜鳥※	
	午後※	予約制	※霜鳥医師・小柳医師・大澤医師の診察は9:30から								
			—	—	—	—	岡田	—			
			—	—	—	風間	—	—			
			小柳	小柳※	大澤	村山	—	—			
			—	—	—	—	坂井(SAS)	—			
夕方※	15:30~16:30	※午後(月~金)の診療時間は13:30~16:00 ※火曜(小柳医師)は隔週									
		霜鳥	桶谷	—	松山	—	—				
外科・こう門外科	午前	8:30~11:30	小林	坂本(武)	畠山	小林	畠山	坂本(武)	畠山	坂本(武)	
			飯合※1	小林※2	大学医師※2	坂本(武)※3	坂本(武)※3	—	—	—	
			※1の診察は10:00から ※2の診察は11:00から ※3の診察は10:30から								
整形外科	午前	8:30~11:30	鈴木(順)	大学医師	鈴木(順)	鈴木(順)	鈴木(順)	鈴木(順)※ 湊※			
			湊	湊	—	湊	大学医師	※土曜日診療医師は交代			
眼科	午前	8:30~11:30	大学医師	—	大学医師	大学医師	大学医師	—			
産婦人科	午前	8:30~11:30	西山	西山	西山	西山	西山	西山	西山	西山	
	午後※	13:00~16:30	—	西山	西山	西山	—	—			
※午後(火~木)の診療時間は14:00~16:30											
皮膚科	午前	8:30~11:30	—	坂本(ふ)	坂本(ふ)	—	坂本(ふ)	—			
脳外科	午前	8:30~11:00	—	—	—	—	大学医師	—			
歯科口腔外科	午前	8:30~11:30	岡野	岡野	岡野	岡野	岡野	岡野	岡野	岡野	
	午後※	13:00~16:30	岡野	岡野	大学医師	岡野	岡野	—			
※午後の診療時間は14:00~16:30											
泌尿器科	午前	8:30~11:30	—	大学医師	—	大学医師	—	—			
耳鼻咽喉科	午前	8:30~11:00	—	—	—	—	—	大学医師	大学医師	大学医師	
	午後※	13:00~16:00	—	—	大学医師	—	大学医師	—			
※午後(水・金)の診療時間は13:30~16:00											

・当日受付で2科受診される方は10:30までに受付においでください。

8月13日(水)は(お盆のため)全科休診です。

~当院の外来休診日~ ・第1・3土曜日 ・日曜、祝祭日 ・土曜の午後 ・年末年始(12/30~1/3) ・創立記念日の午後(5月22日) ・8月13日

## 新潟臨港病院 広報誌 みなと No.14

■発行：平成20年(2008年)7月25日

■編集：新潟臨港病院 広報委員会

〒950-0051 新潟市東区桃山町1丁目114番地3  
TEL 025-274-5331(代) FAX 025-274-4560  
URL <http://www.rinko-hp.com>

### ご意見・ご感想など大募集!

当広報誌では、読者の皆様からのご意見やご感想をお待ちしております。  
お気軽に広報委員会までお寄せ下さい。

## 編集後記

みなと第14号をお届けします。  
今号では、新副院長就任、新任医師2名のご紹介や「クリニックカルパス」という診療計画のしくみをご案内いたしました。

医療や病院を取巻く状況、技術や制度などは時々刻々変わっているといっても過言ではないでしょう。今後もこの「みなと」を通じて、変わりゆく医療と病院の姿を出来るだけタイムリーにお知らせできればと思います。

次号は10月25日発行の予定です。  
(S)